

50周年をむかえて

板野東部消防組合

昭和47年4月に松茂町、北島町、藍住町の3町により板野東部消防組合が設立され、本年で50年という節目の年を迎えました。

この記念すべき年を迎えられたことを心から慶ぶとともに、これまでの組合を組織する構成町の首長をはじめ、組合議員、消防団員及び多くの消防関係者並びに地域の皆様の御理解と御協力に改めて深く感謝する次第でございます。また、歴代の消防長、さらには諸先輩方のこれまでの御功勞に対し改めて敬意を表します。

さて近年の消防業務を取り巻く環境は、大規模地震、大型台風や局地的集中豪雨などの自然災害が複雑多様化、大規模化し予測を超える災害が全国各地で多数発生するなどその対応は厳しさを増しています。また今後30年以内に70%～80%の確率で発生が危惧される南海トラフ巨大地震に対してもしっかりと対処できるよう備えをしておかなければなりません。また人口増加に加え、高齢化が進んでいることや新型コロナウイルスの感染拡大など救急需要の増大が重要な課題となっております

当消防組合は、あらゆる災害から町民の皆様の生命、身体及び財産を守るため全職員が一丸となり、関係機関との更なる連携に努め、消防行政の充実に取り組んでまいります。

結びに、関係者皆様からのこれまでのご尽力に対して改めて感謝を申し上げますとともに、当消防組合に対するより一層の御支援と御鞭撻をお願い申し上げます。



板野東部消防組合消防本部・第1消防署



第2消防署